

地盤

東日本最大手でも材枯渇 ジャカルタでは医療崩壊

東京合板卸売実勢価格

東京の合板卸売実勢価格 (7月21日)

| 品目 | 価格 | 先週比 | 備考 |
|-----------------|---------------------|-------|-------------|
| ラワンJAS F☆☆☆☆ | 2.3mm T2 | 730円 | 0円 一般建築用 |
| | 4.0mm T2 | 830円 | 0円 一般建築用 |
| | 5.5mm T2 | 1050円 | 0円 一般建築用 |
| | 9.0mm T2 | 1600円 | 0円 一般建築用 |
| | 12.0mm T2 | 1980円 | 0円 一般建築用 |
| 針葉樹構造用 | F☆☆☆☆12mmC-D | 1150円 | 0円 仲値 (直送) |
| | F☆☆☆☆24mm (実付) | 2550円 | 0円 仲値 (直送) |
| | F☆☆☆☆28mm (実付) | 2850円 | 0円 仲値 (直送) |
| | F☆☆☆☆9mm3×10 | 1980円 | 0円 仲値 (直送) |
| 輸入・型枠用 | 12mm JAS製品 | 1500円 | 20円 仲値 (直送) |
| 輸入・構造用 | F☆☆☆☆ 12mm JAS製品 | 1580円 | 30円 仲値 (直送) |

(注) 1車単位 (10トン) 問屋売り価格・90日手形 (JAS製品)

東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合

国産針葉樹合板は、納期の遅れが常態化している。西日本の合板メーカーは原木不足の煽りを受け、12mm品の受注調整を行っており、その影響はプレカット工場にまで及んでいる。合板メーカーの在庫量は全国的に低水準で、東日本最大手の合板メーカーでも約0.2カ月分の在庫しかない。

中でもアイテムによっては欠品となっているものもあり、全国の各合板工場はフル稼働を続けているものの即納は難しい状況だ。さらに8月から夏休み中のメンテナンスが始まるため、合板

工場の生産量は20~30%程度減少することが予想される。同月における欠品は避けられない可能性が高い。

輸入合板はマレーシア、インドネシアでの新型コロナウイルス感染拡大が収まらず、その影響はホルネオ島全土にまで広がっている。マレーシアでは行動制限の再延長が継続され、原木不足とも重なり生産に影響が出ている。

インドネシアではブルタ株の流行により感染者が1日5万人を超える日もある。これによりジャカルタを中心とした医療崩壊が発生しており、政府は現地法人に勤務する

社員の帰国支援を行ってが以前に比べて落ち着いている。合板工場も例外ではなく、感染者が輸出していることから在宅勤務に切り替えている従業員も多く、輸出を含めた業務全般に遅れが生じている状況だ。

日本国内では輸入品全体的に仕入れの需要が以前に比べて落ち着いている。しかし、東京五輪・パリンピック後の建築需要は堅調に増加していく傾向が予想されることから、急を要する現場への対応策など、判断が難しい局面を迎えることになると思われる。

既存住宅販売量指数

▼国交省は令和3年3月分の既存住宅販売量指数を公表した。戸建住宅における季節調整値は前月比0.5%減の109.8。地方別に見ると、北陸地方が対前月比18.1%と急増した。

▼同指数は個人が購入した既存住宅の移転登記量を国交省が加工し指数化したもので、毎月公表している。また、各月の販売量における季節性を排除する目的で季節調整を行っている。

環境にやさしい地盤改良が住まい手の宅地の価値を守る

「2050年までに持続可能な社会の実現を目指す国際目標」として2015年9月の国連サミットで定められた国際目標「SDGs」。しかし、13日から開催された国連の閣僚級会合ではグレース・スミス事務局長から目標達成の状況が芳しくないとの発言があった。

我々住宅関連業界では木材不足、半導体不足、鋼材不足などによる厳しい状況が続いている。しかし、そんな中でも読者の方々には持続可能な社会作りに向けた意識を刷新し続けてほしい。今回はそんな持続可能な社会づくりという観点から地盤について特集を組んだ。工務店経営者は来る新たな時代に備えた住宅地盤の知識を得た上で、地盤改良工事においてもお施主様へ適切な選択肢を与えてほしい。

健康住宅が住まい手素を有しており、SDGを有してあり、その住に与える影響やその省エネ性能については弊社の観点からみて十分紙でも積極的に取り上げる。しかしそれは住宅に限った話。地盤ではどうにか。健康住宅を望む。安心・安全な住宅

地盤調査によりその地盤が住宅を支える強度を有していないと分かっていた場合、地盤改良工事が行われる。地盤改良工事は、住宅が建てられ、お施主様から信頼されるためには、住宅会社としても正しい地盤の知識が必要だ。

お施主様も知識を得ている。地盤改良工事を行う場合は、その

最近、過去に作られた大型の建築物の杭を抜く工事が急激に増えている。撤去費用は杭を打つときと比べ2~5倍程度かかるとされており、住宅でも過去に行われた地盤改良工事で作られたセメント改良土や、杭を撤去する工事が徐々に増えつつあるという。

住宅の地盤改良工事では、一般的にセメント

次々号 (8月25日号) 予告

住宅道を求めて 長井克之

工務店ができること 工務店だからできること 徳富裕一郎

新製品情報 (発売予定の製品、発売中の建材・住設機器等を紹介) も注目!

8月26日 (木)、27日 (金) にメインテック大阪で開催される「建築材料・住宅設備総合展 KENTEN2021」に出展し、弊社ブースにて8月25日号を来場者の方に配布いたします!

未来型の家づくりのためにできること

創エネ特集

オール電化住宅特集

サイディング周り特集

輸入住宅・輸入建材特集

戸建住宅の省エネ化 (断熱)

FC・VC、ネットワーク特集

既存住宅流通市場への取り組み方

NJS NEWS HEADLINE、注目製品情報、インフォメーション他の最新情報が満載!

赤松備後 市場動向などの最新情報をピックアップ!

お陰様で工務店と共に45年。応援しよう! 地場工務店の家づくり

日本住宅新聞

次号 (8月5日・15日合併号) 予告

地盤

**壁や屋根は
こだわらるのに
“地盤”はどうして
こだわらないの？**



ワランティ通信 配信中!
こちらからご覧いただけます。



地盤はおうちの一部です。

一般社団法人
ハウスワランティ

ハウスワランティ

13面の続き

ト系固着材を使うか、鋼管杭を打ち込む方法が行われている。セメント系固着材を使用する場合は、それで固められたセメント改良土が中に作られ、鋼管杭を使えば鋼管杭が中に埋め込まれる。また、セメント系固着材では六価クロムが土壌安全基準を超えて発生する場合がある。六価クロムは、環境省の土壌汚染対策法で指定されている特定有害物質である。

土地の価値への影響

土地の価値を決める基準を示す「不動産鑑定評

価基準(国土交通省)には「土壌汚染」や「地盤改良」が土地の価値を形成する要因として記載されている。土壌が汚染されている場合は、浄化費用や、中に埋まっている埋設物の撤去費用が土地の価格から差し引かれるのである。

自然石による地盤改良

セメント系固着材による土壌汚染、土中における埋設物の除去、これらの問題を一挙に解決する方法として、砕石(小さく砕いた自然石)を使用した地盤改良工法が挙げられる。これは住宅を支える杭の代わりに、砕石を地中へ圧力を加えながら詰め込むというもので、

砕石を詰め込むことで、地盤の強度を強くし住宅を支えるというものだ。「セメントや鉄がなかった時代の歴史的な建造物には、建物を支えるために自然石が使われていました。海外では今でも、建築工事や土木工事で地盤を強くするために砕石が使われています」(尾鍋組 尾鍋哲也代表)。さらに、砕石は他の素材と比べCO₂の排出量が非常に少ない素材であり、今求められている脱炭素社会の実現にも貢献できる。

顧客への説明責任

今、住宅業界においては、地盤改良会社が提案する地盤改良工法とその価格だけをお施主様へ伝えていくことが多い。地盤改良工法は、その地盤状況、周辺環境に適した工法を使うことが必要であり、どのような地盤でも使える地盤改良工法というものは存在しないが、その地盤に使える工法は複数存在する。お施主様に、後になって「あの時、説明してほしかった」と言われたい。そのためにも、その地盤で使える可能性のある地盤改良工法を複数提案し、価格とともに工法毎の特徴や価値の違いを説明しておくことが、「売り主の説明責任」の面からみても重要である。

一般的に住宅考慮した低コスト「工事必要か」第三者目線で診断

地盤保証事業の安全性をより高めるために設立された(一社)ハウスワランティは、一般の住宅を考慮して簡易的かつコストの低い地盤調査を採用した地盤保証システムを提供している。

| | | |
|------------------------|----------------|----------------|
| 保証額 | 保証期間 | 免責 |
| 最高 5,000万円 (税込) | 最長 20年間 | 免責金額 0円 |

補償額は最大5000万円(税込)、保証期間は最大20年間、免責金額は0円としており、適切な基礎仕様を提案すると共に、不同沈下に対する原状回復を保証する。

特長は、調査会社と改良工事会社を切り離し、第三者目線で地盤調査の結果を第三者である一般社団法人ハウスワランティが解析し、適切な基礎仕様をご提案すると共に、不同沈下に対する原状回復を保証します。

03・15638・0086

【問合せ】

持続可能な社会から求められる砕石で住宅を支えるエコジオ工法

(株)尾鍋組と三重大学の共同研究により開発された「エコジオ工法」は環境に優しく土地の価値を下げない可能性が高い地盤改良技術だ。

現在、残土を出さずに施工できる「エコジオZERO」が、8割以上の現場で使われている。施工中から将来にわたり、廃棄物も残土もゼロにできるまさに持続可能な社会から求められる地盤改良技術であり、主な大手地盤保証会社すべてから対象工法として認められている。

エコジオ工法の開発には、安定した品質と経済性を両立させるために、そして不可能を可能にするために多くの時間が費やされた。

この開発の経緯を綴った書籍が昨年末に発行された。地盤に詳しくない人が読んでも、理解できるようにわかりやすく書かれている(左図「住宅地盤インベション」地方の土木会社が挑んだ17年の軌跡) 出版社: 合同フォレスト

【問合せ】
0598・46・0121

3,158社以上にご採用頂きました

環境にやさしく 土地の価値を守る
砕石の地盤改良

エコジオ工法

SDGsで求められる持続可能な社会を目指して

地球環境を守るため、お施主様のため、未来の子供たちのために必要な技術と信じ、砕石の地盤改良技術「エコジオ工法」を開発しました。

地盤(土地)は家を支える土台であり、お施主様の大切な資産です。私達は、「エコジオ工法」により、持続可能な社会の実現と、お施主様の資産価値の保全に貢献したいと考えています。

(株)尾鍋組 代表取締役 尾鍋哲也

エコジオ工法協会

事務局 〒515-1502 三重県松阪市飯高町宮前321-4
TEL.0598-46-0121 (株式会社 尾鍋組内)

技術開発 **尾鍋組** **三重大学**

技術開発 エコジオ工法は、尾鍋組と三重大学の共同研究の成果に基づく地盤改良技術です。

エコジオ工法 ホームページ



エコジオ工法 検索

